

市町老連の事例・活動報告

加西市老人クラブ連合会

高齢者に 魅力的に映る 事業を目指して！

加西市老連では、加入促進のための視点として、「若手・女性の活躍の場づくり」、「情報発信力の強化とマスコミ活用」

や「目玉事業の企画と事業の精選化」等を掲げています。

老人クラブの定番の活動以外に、クラブの魅力を促進する事業として、未加入者が思わず参加したくなるような新たなニーズに対応できる、次の事業を行っています。

■アクティブシニア事業（継続）

各界で活躍されているアクティブライフの実践者の講演会を行っています。世界的プログラマーである若宮正子氏、投稿サイトで人気の89歳のカメラマン西本

喜美子氏を講師に迎えました。

市老連と加西市が連携した企画は、会員外も含め、遠方からの参加者が多くあり盛会裡に終了しました。

■アクティブシニアプロジェクト（新規）

会員の持つ経験や能力とそれを必要とする地域社会をつなぐことで、高齢者の社会参加を促進する事業です。

試行の例として、子ども将棋教室で会員が対戦相手として活躍し、子どもにはやる気を、高齢者には生きがいをもたらしました。



その成果を踏まえ、今後は国の高齢者生きがい活動事業を活用し、高齢者の知的財産やその他のスキルをWEB上で公開し、高齢者に対する地域のニーズとマッチングするシステム「老人クラブバンク」を立ち上げようとしています。

のじぎくクラブ兵庫 助成事業

平成30年度「のじぎくクラブ兵庫助成事業」対象10団体の中から1クラブの活動について紹介します。

豊岡市老人クラブ連合会 出石町寿会連合会



近畿最古の芝居小屋 「永楽館」で芸能祭を実施

豊岡市老人クラブ連合会の出石町寿会連合会では、6月16日に豊岡市出石町柳にある「出石永楽館」で『永楽ショー』（芸能祭）を開催しました。出石永楽館は、明治期に建設された近畿地方に現存する最古の芝居小屋で、兵庫県指定重要有形文化財に指定されています。今年で4回目を迎えた『永楽ショー』は、出演

者・スタッフすべて老人クラブ会員で、バスを借り上げ豊岡市内各地から約250名が集まりました。出し物は、「相撲甚句」「ハーモニカ演奏」「長持ち唄」「寸劇」「踊り」「尺八と琴」「フラダンス」となかにはプロかと思うような人もいて見応えがありました。また、出演者が顔見知りということもあり、終始和やかな雰囲気包まれていました。

スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫が発行する「きずな」への広告掲載を賜り、誠にありがとうございました。私たち老人クラブは、高齢者の幸せづくりと地域貢献を目標に、健康と友愛、そして奉仕の精神をもって、これからも積極的な活動を行ってまいりますので、今後ともますますのご支援をお願い申し上げます。

のじぎくクラブ兵庫

悪質業者に注意して！

消費者被害の 4割は高齢者



高齢者は、「お金」「健康」「孤独」の大きな不安を持っているといわれ、悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、高齢者の年金や貯蓄を狙っています。高齢者は自宅にすることが多いため、電話勧誘販売や訪問販売による被害にあいやすいのも特徴です。

昨年度の兵庫県内での消費者トラブルでは、60歳以上が全体の約4割を占め、70歳以上の割合が増加しています。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
